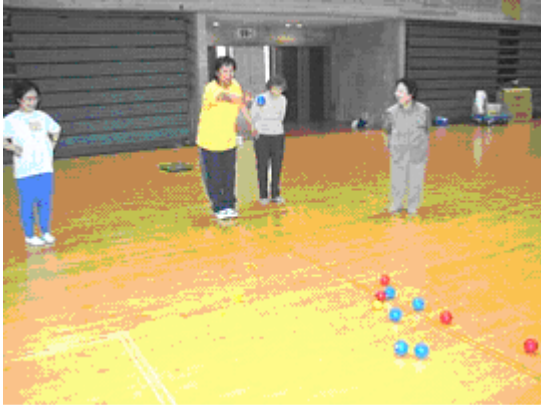


27 ニチレクボール(室内ペタンク)



場所	人数	対象年齢	運動強度
屋内	3人対3人以内	誰でも可	軽度

特色

ペタンクの室内版

用具

ボール 砂入のゴム製の球(赤、青各6個ずつ)

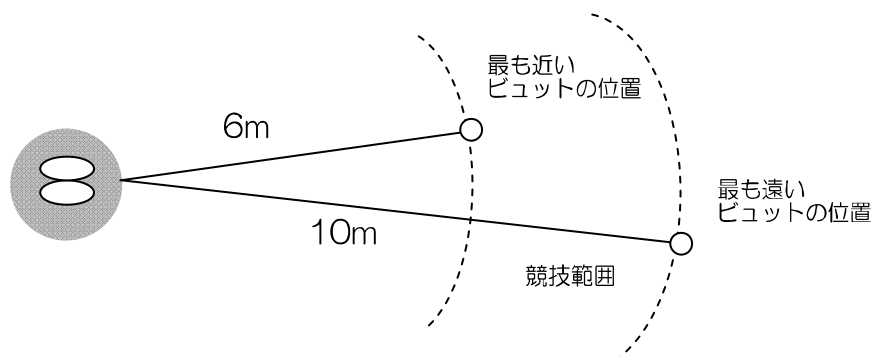
ビュット ペタンクのものよりやや大きめ、室内の場合転がりやすい。

メジャー 2mくらいのもの



コート

- (1) 幅 4m × 長さ 15m以上あればよい。
- (2) 投球サークルは、直径 35cm ~ 50cm



競技方法

基本的にペタンクと同様にゲームを行う。

(1) 3人対3人(トリプルス)で行い、各プレイヤーの持ちボールは2個とする。2人対2人(ダブルス)、1人対1人(シングルス)で行うこともできる。

(2) ゲームの進め方

競技はどちらかのチームが、13点を先取するまで勝敗を競います。

1 全員コートに集合し、ジャンケン等でピュットを投げる権利を決める。

2 先攻チームの1人がスタート地点を定めて投球サークルを描き、この中からピュットを投げる。ピュットはサークルから6m～10mの間に止める。(図1)

3 先攻チームの第一投者が、ピュットの近くに寄るようボールを投げる。

4 相手チームは先攻チームより一層近く寄るように投球する。

5 次に、ピュットよりボールが遠くなったチームが投球する。これを繰り返し、全投球した時点で最もピュットに近いボールのチームが勝ちとなる。

6 一方のチームが6球投げ終わっても、勝ったチームに残球があれば、更に得点を稼ぐために全球投げる。これで第1セット終了。

7 投球により、ボールを動かしたり、ピュットを動かすことにより得点することもできる。

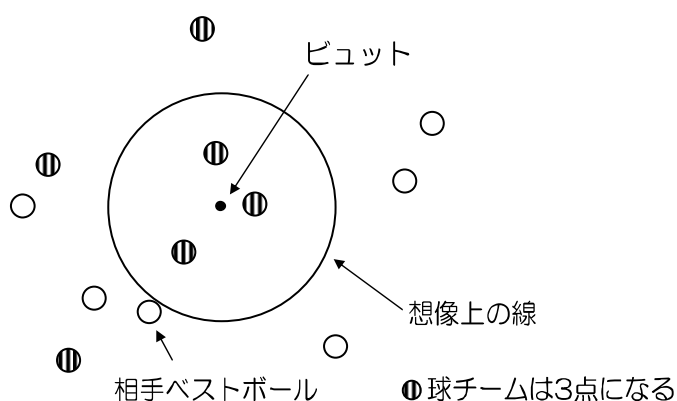
8 このセットで勝ったチームが、次の第2セットで投球サークルを描き、ピュットを転がし、ゲームを進めていく。セットは、何回も繰り返して13点先取したチームが勝ちとなる。(投球サークルはセットごとに画く)

9 ポイントの測定は、最後にボールを投げたプレイヤー、または同チームの他のプレイヤーが行う。

(3) 得点の数え方

得点は、両チームのピュットから最も近いボール(ベストボール)の確認から始める。相手チームのベストボールより味方チームのボールがいくつ近いか、その数が得点になる。得点はいつも片方にしかなく、一方はゼロになる。

<得点計算>(例)



(4) ボールを投げるときは、サークルの線を踏んだり、ボールが地上に落ちる前に足を上げたりしてはいけない。

(5) ボールを投げる順番は自由である。(連続して投げてもよい。)